

(9)

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

教育のページ

田辺工業高校と神島高校(田辺市)

海外へ体育館シューズ

田辺市の田辺工業高校と神島高校の生徒会はこのほど、使わなくなった体育館シューズを集めてカンボジアへ送るため、合同で箱詰め作業を行った。

この活動は、生徒たちが自

分たちができる社会貢献活動として田辺工業が2011年から続けており、昨年から2校で取り組んでいる。体育館シューズは両校生徒会が3年生に呼び掛けて集めている。送料は田辺市から補助を受け

ている。

ことは体育館シューズ30足(田辺工業180、神島150)が集まった。両校生徒会役員12人(各校6人)が神島高校に集まり、体育館シューズを段ボール箱にまとめた。

これらの体育館シューズは、カンボジアのスナタイ・クマエ孤児院やバイヨン中学校へ届けられる。これまで、受け取った子どもたちから感謝の気持ちをもらった礼状が届いている。

富塚康平・田辺工業生徒会長(17)と有田緋那・神島生徒会長(17)は「卒業した3年生に体育館シューズを提供

してもらったことに感謝している。カンボジアではほだしの人が多いようで、届いた礼状と写真から喜んでくれている様子がよく分かる。4月から私たちも3年生になるので、体育館シューズはきれいに使いたい」と話した。

(福田敏子)



集まったシューズを箱詰めする神島高校と田辺工業高校の生徒会役員ら(田辺市文里2丁目で)

学校自福

400